

熊本大学 薬学部

研究・産学連携担当 × 薬学部
意見交換会

大型産学連携のこれまでと現状について

時間 2026年10月26日 (月)
16:00–18:00

場所 産業イノベーションラボラトリー1Fセミナー室

研究大学として熊本大学が目指す姿を共有し、薬学部・研究センター・先端研究の取り組みを紹介します。大型産学連携のこれまでと現状、そして今後について意見交換を行います。

プログラム

1	**学部長　開会挨拶**	16:00–16:05
2	**髙橋 浩之　研究・産学連携担当（副学長）** 研究大学熊本大学の目指すところ （講演20分＋質疑5分）	16:05–16:30
3	**香月 博志　薬学教育部長・薬学部長** 熊薬について	16:30–16:45
4	**本山 敬一　ワクチン開発研究センター長** センターの活動について	16:45–16:55
5	**三隅 将吾　グローバル天然物科学研究センター長** センターの活動について	16:55–17:05
6	**大槻 純男　生命科学研究部 教授** 生命科学・創薬研究支援基盤事業（BINDS） 熊薬にある創薬・医療技術の実用化に向けた研究支援基盤について	17:05–17:15
7	**東 大志　生命科学研究部 准教授** 未来型薬学「超分子薬学」の提案	17:15–17:25
8	**伊藤 慎悟　生命科学研究部 准教授** 創薬モダリティの経口・脳送達技術の開発	17:25–17:35
9	**甲斐 広文　薬学部 特任教授** 慢性腎臓病進展抑制薬の研究開発	17:35–17:45
10	**森岡 弘志　薬学部 特任教授** 環状一本鎖抗体を活用した二重特異性T細胞誘導抗体の基盤技術開発	17:45–17:55
11	**杉本 幸彦　副薬学教育部長　閉会挨拶**	17:55–18:00